

1. 研究課題名

カテーテルアブレーション全国症例登録研究[J-AB 2022]

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究の目的は、全国のカテーテルアブレーション治療実施医療機関からカテーテルアブレーション治療に関する情報を収集し、日本におけるカテーテルアブレーション治療の現状を把握し、不整脈診療におけるカテーテルアブレーション治療の有効性・有益性・安全性およびリスクを明らかにすることです。本研究の成果は、将来の不整脈の診断・治療に役立つだけでなく、テーラーメイド医療（個別的化医療）の実現化を推進することに繋がることが期待されます。

研究期間は承認日から2030年3月31日までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、承認日から2030年3月の間に、カテーテルアブレーションを受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、性別、年齢、身長、体重、症状、不整脈診断名、不整脈の原因、血液検査、心臓超音波検査、カテーテルアブレーション手術日とカテーテルアブレーション手術方法、合併症、術後結果、術後合併症、退院時情報（退院日・退院時転帰）、手術1年後の生存の有無、不整脈再発の有無などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

《多機関共同研究で、他の機関に試料・情報を提供する場合、以下を追加》

本研究は多機関共同研究（研究代表者：山根禎一 所属：一般社団法人 日本不整脈心電学会 アブレーション委員会委員長、東京慈恵会医科大学 循環器内科・教授）であり、当センター（院長 中島淳）はJ-AB データセンター（国立研究開発法人 国立循環器病研究センター（研究責任者：岩永善高）に、診療記録から得られた情報を提供します。その際、個人を識別できる情報は削除いたします。ただし、当センターでは個人情報に十分な配慮をしたうえで、誰の情報を提供したのか、後からでもわかるように管理をいたします。提供を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 循環器内科 小島敏弥（研究責任者）

研究代表者：山根禎一（所属：一般社団法人 日本不整脈心電学会 アブレーション委員会委員長、東京慈恵会医科大学 循環器内科・教授）および本共同研究に参加している、国内の医師

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL : 03-3400-1311 FAX : 03-3409-1604

担当 : 循環器内科 小島敏弥